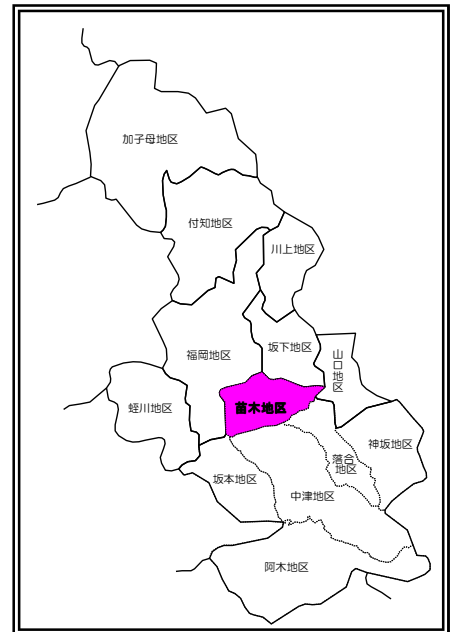


《苗木地区》

1. 地区のデータ

- 面積：31.29 km²
- 人口：6,483 人（3.33 人／世帯） 1,944 世帯
- 産業：218 事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：76 事業所）
 - （製造業：67 事業所）
 - （サービス業：47 事業所）
 - （建設業：21 事業所）
 - （公務：1 事業所）
 - （その他：6 事業所）

注）平成 16 年度版中津川市統計書から



2. 地区の概要

- 人口が増加傾向にある。
- 国道 257 号や主要地方道中津川山口線、県道苗木恵那線などの道路がある。
- 木曾川沿いの一部は、県立自然公園に指定されている。
- 丘陵や森林など緑豊かな自然環境がある。
- 国指定史跡の「苗木城跡」や「青邨記念館」、「苗木遠山史料館」、「鉱物博物館」、「夜明けの森」、「苗木公園」等の施設がある。
- 苗木城跡を中心とした歴史・文化財資源や高峰山などの緑豊かな自然景観、大きく広がる田園景観などが特徴である。
- 市民の憩いの場として夜明けの森がある。
- 苗木公園周辺には、スポーツ・レクリエーション施設が充実している。
- 自生ヒトツバタゴ（俗称・ナンジャモンジャ）が生育している。
- 自生のシデコブシの保護・調査や、植樹などの活動が進められている。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

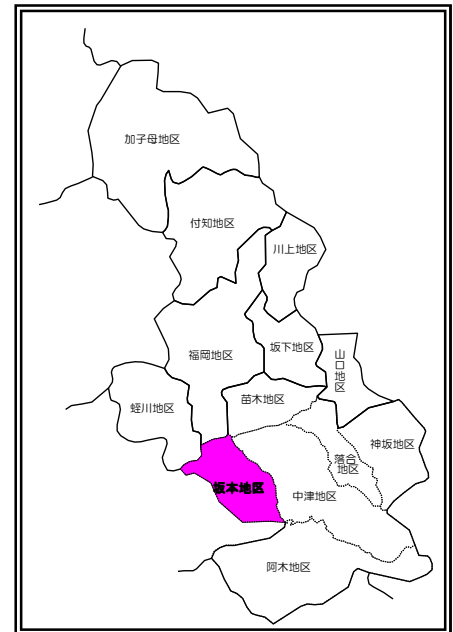
- 荒廃化した山林の保全
- 不適切な野外焼却の防止
- 不法投棄防止の対策強化
- 自生ヒトツバタゴやホタル、メダカ、シジミなどの希少な動植物の保全
- 苗木城跡周辺の歴史的文化的施設を中心とする城下町としてのまちなみ保全
- 苗木さくら公園から木曾川沿いまでの緑の保全と、緑と水が調和した、うるおいとやすらぎのある空間の整備
- 夜明けの森周辺の緑豊かな自然環境の保全と、自然とのふれあいの場としての整備、市民の憩い場として活用
- 狩宿川や^{むぎつぎ}麦搗川、山の田川などの地域住民がゆとりや親しみを持ってふれあえる空間として整備
- 高峰山周辺や木曾川沿いの良好で緑豊かな自然景観の保全
- 特定環境保全公共下水道事業の推進と、事業区域外への合併処理浄化槽の普及促進

《坂本地区》

1. 地区のデータ

- 面積：33.11 km²
- 人口：12,609人（3.07人／世帯） 4,110世帯
- 産業：621事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：248事業所）
 - （製造業：135事業所）
 - （サービス業：128事業所）
 - （建設業：76事業所）
 - （公務：5事業所）
 - （その他：29事業所）

注）平成16年度版中津川市統計書から



2. 地区の概要

- 人口が増加する傾向にある。
- 国道19号、中央自動車道中津川インターチェンジがあるため広域的な道路交通条件が良好である。
- 中津川中核工業団地や中津川公園、東美濃ふれあいセンターなど多くの産業・スポーツ・イベント・レクリエーション施設がある。
- 木曾川沿いの地域や南部は、緑豊かな自然環境が良好な景観を形成している。
- 県道苗木恵那線や県道美濃坂本停車場線が通っており、通学や買い物等、地元住民の重要な生活道路になっている。
- 北部の木曾川沿いの地域は、恵那峡県立自然公園に指定されている。
- 岩屋堂のシデコブシ群生地（市指定天然記念物）や坂本のハナノキ自生地（国指定天然記念物）、八幡神社のヒトツバタゴ（市指定天然記念物）などの希少な植物が生育している。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

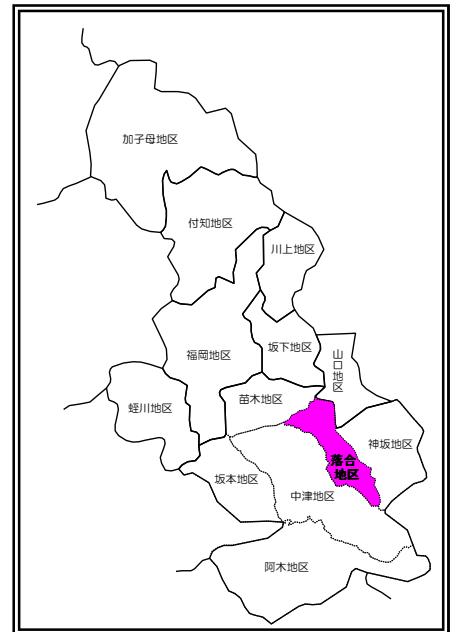
- 生活排水などによる水質汚濁の防止
- 自生ヒトツバタゴやシデコブシ、ハナノキ、ゲンジボタル、ヌカボタル、オハグロトンボなどの希少な動植物の保全
- 不法投棄防止の対策強化
- 特定環境保全公共下水道事業の推進と、事業区域外への合併処理浄化槽の普及促進
- 通学路を中心とした歩道整備と、安心して歩ける道づくり
- 恵那峡県立自然公園指定地域の自然環境保全
- 保水機能など農地の多面的機能の維持と、環境への負荷に配慮した農業生産の推進、みどり豊かな田園風景の保全
- 地区内の丘陵地や森林地、木曾川沿いの森林などの自然環境と景観の保全
- 中山道の整備
- 胞山県立自然公園の自然環境保全

《落合地区》

1. 地区のデータ

- 面積：24.15 km²
- 人口：4,258人（3.25人／世帯） 1,309世帯
- 産業：165事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：58事業所）
 - （サービス業：43事業所）
 - （製造業：28事業所）
 - （建設業：27事業所）
 - （公務：1事業所）
 - （その他：8事業所）

注）平成15年度版中津川市統計書から



2. 地区の概要

- 人口が減少する傾向にある。
- 中山道が通っており、昔から集落を形成している。
- 国道19号沿いには、商業やサービス系の施設が立地している。
- 国道19号及び主要地方道中津川南木曾線等が生活道路となっている。
- 馬籠・妻籠につながる中山道落合の石畳（県指定史跡）や宿場町のシンボルとなる中山道落合宿本陣跡（市指定史跡）が残っており、歴史や文化に恵まれている。
- 人と動物や、自然とのふれあいができる「ふれあい牧場」、落合ダムをベースとした「落合峡」等の自然環境を活かしたレクリエーション施設がある。
- 地区内には、本市の代表的な景観である緑豊かな丘陵地景観がある。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

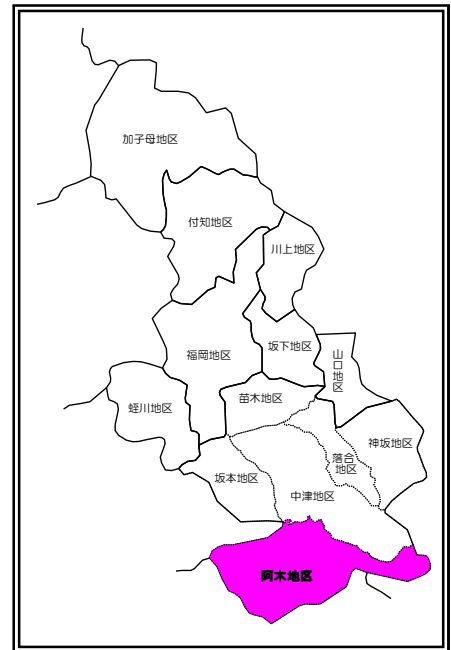
- 地区内に残る歴史的文化的資源の保護、若い世代への継承、環境教育への活用
- 不法投棄防止の対策強化
- 自生ヒトツバタゴなどの希少植物の保全
- 道路沿線の排気ガスや自動車交通騒音の総合的・長期的な対策
- 三五沢地区の公共下水道事業の推進と、事業区域外への合併処理浄化槽の普及促進
- 人と自然がふれあうことのできるふれあい牧場、落合峡、落合宿本陣跡や中山道石畳等の、観光・レクリエーション資源としての整備
- 地域住民が一体となった環境美化活動の実施
- ごみステーションの美化推進

《阿木地区》

1. 地区のデータ

- 面積：78.18 km²
- 人口：2,669人（3.44人／世帯） 776世帯
- 産業：108事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：32事業所）
 - （サービス業：28事業所）
 - （製造業：23事業所）
 - （建設業：19事業所）
 - （公務：2事業所）
 - （その他：4事業所）

注）平成16年度版中津川市統計書から



2. 地区の概要

- 土地の面積が市内で最も広いが、人口は神坂地区に次いで少なく、減少する傾向にある。
- 主要な道路として、国道363号、県道阿木大井線などがあり、また、恵那市と明智町を結ぶ第三セクター明知鉄道が南北に走り、通勤・通学等の日常生活の重要な交通手段として活用されている。
- シクラメンの里として有名であり、また、阿木川湖などの新しい観光資源をもっている。
- 地区面積のほとんどが山林であり、豊かな自然環境を形成している。
- 阿木川湖畔周辺には、人と自然とのふれあいができる「中の島公園ふれあいの里」がある。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

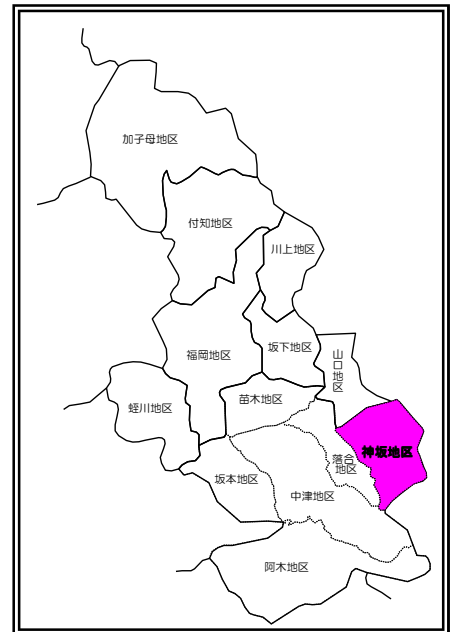
- シクラメン等で代表される「花の里」にふさわしいふるさとづくりの推進
- 不法投棄防止の対策強化
- 農業集落排水事業の推進と、事業区域外への合併処理浄化槽の普及促進
- 阿木川湖の周辺の緑豊かな自然環境と「中の島」を中心とした自然とふれあえる観光・レクリエーション拠点としての整備
- 通学路の整備
- 景観と地域住民の安全に配慮した広域林道の整備
- 野生生物の保護、管理

《神坂地区》

1. 地区のデータ

- 面積：39.64 km²
- 人口 878 人（3.40 人／世帯） 258 世帯
- 産業：40 事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：14 事業所）
 - （建設業：8 事業所）
 - （サービス業：8 事業所）
 - （製造業：3 事業所）
 - （公務：5 事業所）
 - （その他：2 事業所）

注）平成 16 年度版中津川市統計書から



2. 地区の概要

- 6 地区の中で、最も人口が少なく、減少する傾向にある。
- 主要な生活道路として、主要地方道中津川南木曾線があり、中央自動車道が南北に通過している。
- 地区面積のほとんどが山林であり、豊かな自然環境を形成している。
- 落合地区と同様に、本地区は馬籠・妻籠への入口として歴史・文化や自然に恵まれた地区である。
- 胞山県立自然公園の東端に位置し、南端部の富士見台高原を中心とする周辺の景色は、市内でも屈指の紅葉美を誇る場所である。
- 岐阜県の名水 50 選に挙げられる「こわしみず強清水」がある。
- 向山にはモリアオガエルが生息している。
- 地下 850m から湧き出た温泉を利用した「クアリゾート湯舟沢」や、自然とふれあう場として整備された「けやき平緑地利用施設」などの観光・レクリエーション施設がある。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

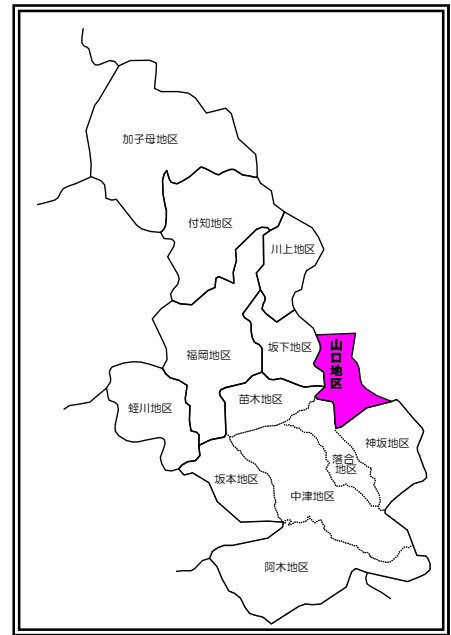
- モリアオガエル、サンショウウオや神坂大鯨などの希少（貴重）な動植物の保全
- 不法投棄防止の対策強化
- 観光・リゾート地における訪問者へのポイ捨て防止マナーの啓発強化
- 合併処理浄化槽の普及促進
- 荒廃化した農用地や山林の環境保全策の検討と、有効利用の推進
- 地区内の丘陵地や森林地、高原などの良好な自然環境と景観の維持・保全
- 中央自動車道沿いの自動車交通騒音に対する遮音壁の設置要望
- 地区内を循環する道路の整備
- テレビ、ラジオの難視聴地域の解消
- 主要地方道中津川南木曾線の整備

《山口地区》

1. 地区のデータ

- 面積：24.67 km²
- 人口 2,046 人 (3.16 人／世帯) 647 世帯
- 産業：130 事業所
 - (卸売・小売業・飲食店：68 事業所)
 - (建設業：15 事業所)
 - (サービス業：29 事業所)
 - (製造業：6 事業所)
 - (公務：4 事業所)
 - (その他：8 事業所)

注) 面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：長野県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 主要な生活道路として山口地区に国道 19 号馬籠地区に主要地方道中津川南木曾線が通過している。
- 木曾山脈の西麓に位置し地区面積の 75%が山林であり緑濃い豊かな自然環境を形成している。
- 中山道木曾十一宿の一つとしてにぎわった馬籠宿があり、歴史・文化と自然に恵まれた地区である。
- 山口地区を流れる木曾川には、「浦島伝説」が残る奇岩乙姫岩があり、良好な景観を形成している。
- 馬籠地区は文豪島崎藤村の生誕地であり「藤村記念館」が、山口地区には東山魁夷の縁により建てられた「心の旅路館」がある。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

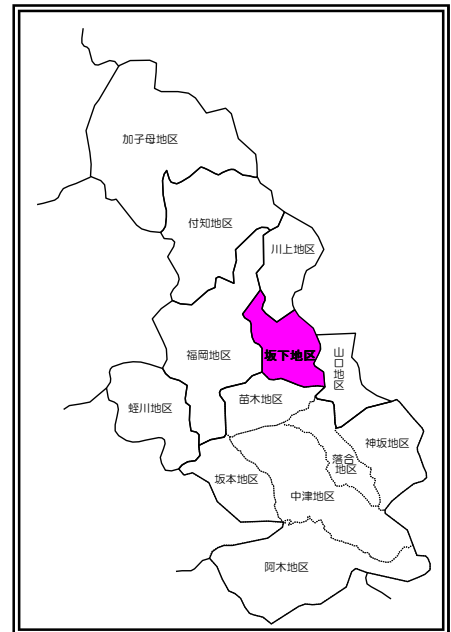
- 里山整備の推進
- 自生ヒトツバタゴなどの希少植物の保全
- 不法投棄防止の対策強化
- 合併処理浄化槽の普及促進
- 椿街道の整備
- ホタル水路の整備及び保全
- 全地区自然公園化の推進

《坂下地区》

1. 地区のデータ

- 面積：29.77 km²
- 人口 5,691 人 (3.22 人/世帯) 1,769 世帯
- 産業：321 事業所
 - (卸売・小売業・飲食店：123 事業所)
 - (建設業：64 事業所)
 - (サービス業：37 事業所)
 - (製造業：51 事業所)
 - (公務：－)
 - (その他：43 事業所)

注) 面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 国道 19 号、国道 256 号、主要道路福岡坂下、中津川山口線などが生活道路となっている。
- 木曾川、川上川、外洞川などの河川が流れている。
- 坂下地区の森林は、高峰山を中心とした良好な自然景観を形成している。
- 桜の湖畔はオートキャンプ場をはじめ、花の木、ヒトツバタゴ、等が自生し、源氏ホタルも生育しており、坂下地区で最も多くの観光客が訪れる場所である。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

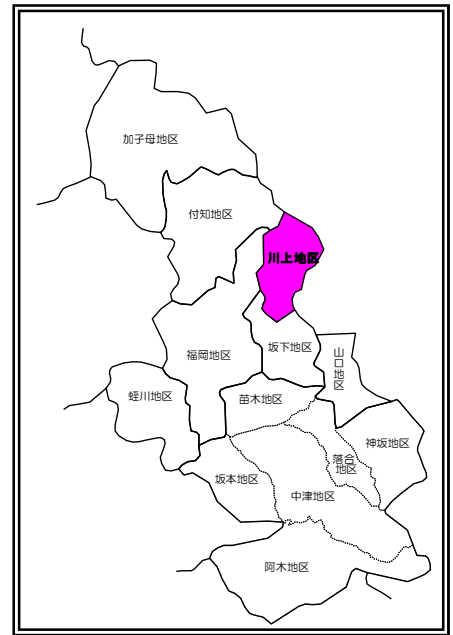
- 川上川、外洞川などの河川の水質改善
- 地域の美化活動の推進と活動団体への支援
- 不法投棄防止の対策強化
- 地区内の老朽化した伝統的建物等貴重な文化遺産・財産の保全、修復
- 地区全体として身近に利用できる公園や自然とのふれあいの場所の整備
- 安心して歩ける街づくり

《川上地区》

1. 地区のデータ

- 面積：29.33 km²
- 人口 999 人 (3.35 人/世帯) 298 世帯
- 産業：44 事業所
 - (卸売・小売業・飲食店：19 事業所)
 - (建設業：2 事業所)
 - (サービス業：9 事業所)
 - (製造業：8 業所)
 - (公務：－)
 - (その他：6 事業所)

注) 面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 人口がおよそ 1,000 人と少なく、減少傾向にある
- 主要な生活道路として主要地方道福岡坂下線、県道裏木曾公園線がある。
- 地区面積のほとんどが山林であり、豊かな自然環境を形成している。
- 「夕森公園」が裏木曾県立自然公園に指定されている。
- 自然とのふれあう場として整備された「夕森公園」などの観光・レクリエーション施設がある。
- 岐阜県の名水 50 選にも選ばれている「竜神の滝」など多くの滝がある。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

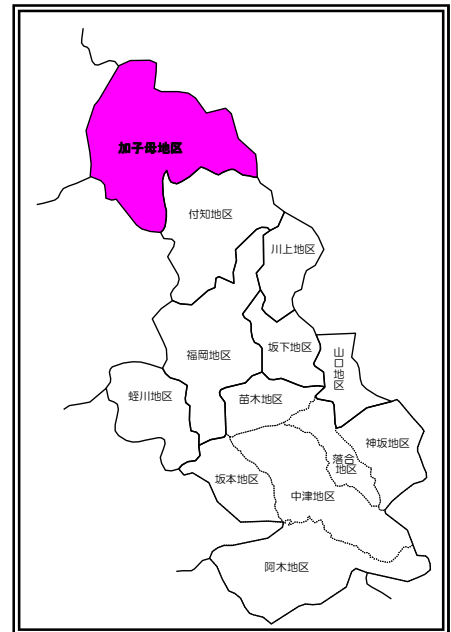
- 緑豊かな山林の保全
- 全地区公園化の推進
- 不法投棄防止の対策強化
- 人と自然がふれあうことの出来る夕森公園の観光・レクリエーション資源としての整備
- ホテルの棲息できる河川・公園の保全・整備・壁沢川（水辺の楽校）、河川公園
- 環境と地域住民の安全に配慮した林道の整備
- 地域住民が一体となった環境美化活動の実施
- 荒廃しつつある農用地や山林の環境保全の検討と、有効利用の推進

《加子母地区》

1. 地区のデータ

- 面積：114.16 km²
- 人口 3,346 人 (3.41 人/世帯) 981 世帯
- 産業：280 事業所
 - (卸売・小売業・飲食店：85 事業所)
 - (建設業：42 事業所)
 - (サービス業：30 事業所)
 - (製造業：89 事業所)
 - (公務：－)
 - (その他：34 事業所)

注) 面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 中津川市の最北で、美濃、飛騨、信濃の三国に接する三角点に位置する。
- 国道 256、257 号線が主要生活道路であり、256 号線は同地区万賀より分離し、加茂郡東白川村へと接続している。
- 地区面積の 94%が山林で、古くから「裏木曾」と呼ばれ、東濃桜の産地である。
- 冷涼な気候を利用した夏秋トマト、飛騨牛は県下の特産品としても有名である。
- 平地に根付く、樹齢千年を越す巨木で国指定天然記念物の「加子母のスギ」や県指定文化財で、築後百数十年を越す木造建築物「明治座」など、歴史的に価値の高い施設等が点在する。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

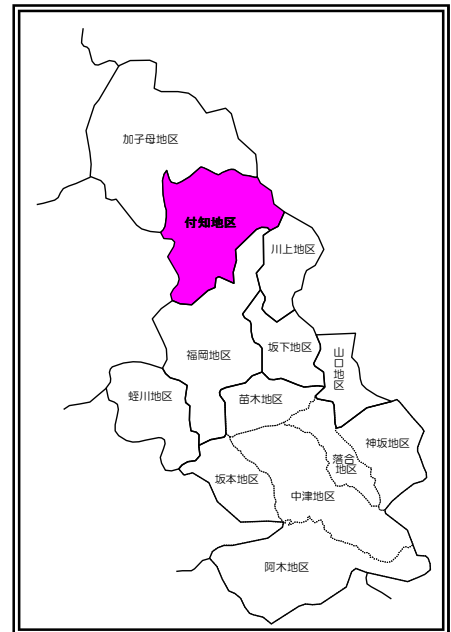
- 農地の多面的機能の維持と環境への負荷に配慮した農業生産の推進
- 裏木曾県立自然公園地域の自然環境保全
- 地区内生活道路の整備並びに通学路を中心とした歩道の整備
- 地区内の老朽化した歴史的建造物等貴重な文化遺産、財産の保全と修復
- 不法投棄防止の対策強化
- 地域住民が一体となって花街道を中心としての環境美化活動の実施
- 保安林や水源地としての山の管理（造林、治山、砂防事業等）、河川の整備と自然環境や景観の一体的な保全
- 生活に密着した公園・緑地、広場（ふれあいの場所）等の整備
- 地域住民が一体となって自然を育み豊かな清流保全と自然の恵みをみんなで共有しながら自然との共生を図る

《付知地区》

1. 地区のデータ

- 面積：73.36 km²
- 人口 6,674 人（3.51 人／世帯） 1,903 世帯
- 産業：603 事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：182 事業所）
 - （建設業：173 事業所）
 - （サービス業：64 事業所）
 - （製造業：125 事業所）
 - （公務：－）
 - （その他：59 事業所）

注）面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 人口が減少傾向にある。
- 東西の両地帯を分け、ほぼ中央を清流付知川が南下している。
- 国道 256 号が南北に通り、生活道路となっている。
- 「桧の里」として東濃桧の産地である。
- 「垂洞のシダレモミ」が国の天然記念物になっている。
- 青川と深山の自然豊かなまちである。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

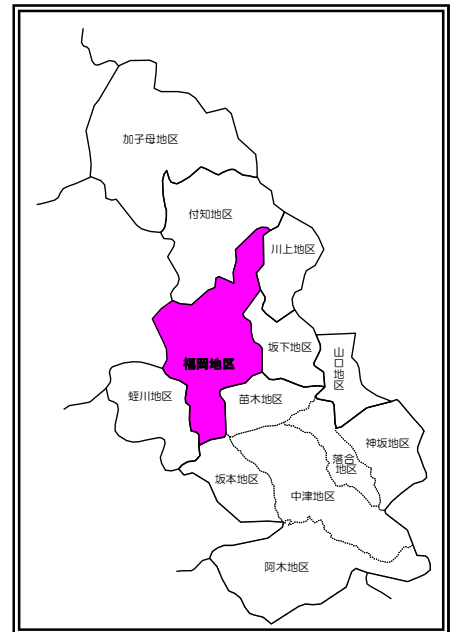
- 付知川全域の景観に配慮した河川環境整備
- 観光地付知峡と自然豊かな山河の保全、環境整備
- 河川公園を中心にした自然とふれあえる環境
- 林道下などの不法投棄やポイ捨て防止対策強化
- 木材で知られる「桧の里」にふさわしいふる里づくりの促進
- 寺院、神社などの文化遺産、財産の保全
- 生活排水などによる水質汚濁防止
- 宅内の下水道事業の推進
- 不適切な野外焼却の防止
- 大小各谷の美化
- 花木の植栽を国道筋だけでなく各地区で実施
- 交通量の多い交差点の安全対策
- 付知峡倉屋温泉の充実と発展

《福岡地区》

1. 地区のデータ

- 面積：84.29 km²
- 人口 7,175 人（3.37 人／世帯） 2,217 世帯
- 産業：403 事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：162 事業所）
 - （建設業：103 事業所）
 - （サービス業：44 事業所）
 - （製造業：57 事業所）
 - （公務：－）
 - （その他：37 事業所）

注）面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 人口が増加傾向にある
- 福岡地区は田瀬、下野、福岡、高山の4区で構成されている
- 南北に約 20km、東西に約 10km の細長い菱形の形状をした区域である
- 東濃と飛騨を結ぶ主要道である国道 256 号・257 号線が福岡地域の中央を縦貫し、これに沿って商業地、住宅地が形成されている
- 福岡地域の中央を南北に青川と呼ばれる清流「付知川」が流れ、夏季にはアユ釣りや水遊びなどで賑わう。また、新寝覚ノ床やローマン溪谷など景観に恵まれ、特にローマン溪谷では遊歩道やキャンプ場が設置されている
- 中津川市が一望できる二ツ森山、野生植物の群生地など緑豊かな自然環境がある

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

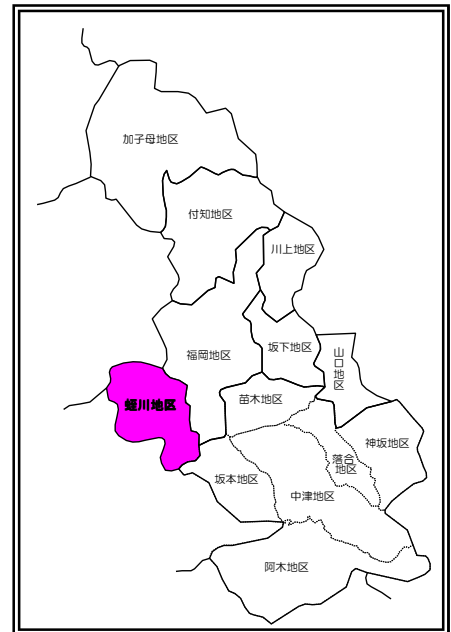
- 自然と歴史的・文化的資源の保護と次世代への継承
- 付知川、横川等の汚染防止と水質の改善
- 不法投棄の防止、農林業に係わる野焼きのマナー徹底
- 山林の管理、水資源の保全
- 自生・群生する希少植物の保護と保全
- 有害鳥獣による農作物や生活環境の被害防止
- 曙松林公園の松枯れ防止
- 安全で安心して暮らせる生活環境づくりの推進

《蛭川地区》

1. 地区のデータ

- 面積：44.82 km²
- 人口 3,799 人（3.55 人／世帯） 1,071 世帯
- 産業：264 事業所
 - （卸売・小売業・飲食店：52 事業所）
 - （建設業：67 事業所）
 - （サービス業：26 事業所）
 - （製造業：57 事業所）
 - （公務：－）
 - （その他：62 事業所）

注）面積&人口：平成 16 年度版中津川市統計書から
産業：岐阜県統計調査公表資料から



2. 地区の概要

- 世帯数は微増傾向にあるものの、人口は減少傾向を示しています
- 地区の東、西、北を山に囲まれた亜盆地を形成しています
- 主要地方道恵那蛭川東白川線、県道苗木中野方線などが生活道路となっています。
- 和田川、柏ヶ根川、一ノ瀬川などの河川が流れています。
- 地区の南半分が岩盤となっており、花崗岩は全国屈指の埋蔵量を誇ります。
- 恵那峡北岸は、県立自然公園に指定され、奇岩怪石の溪谷やコケが表面を赤く覆っている紅岩（県指定天然記念物）などがあり、蛭川のシンボリックな観光の中心となっています。
- ヒトツバタゴ（国指定天然記念物）、ハナノキ自生地（県指定天然記念物）、シデコブシ（市指定天然記念物）、ギフチョウ、マダラナニワトンボなど希少動植物の生息が多種に亘り確認されています。

3. 地区特性を踏まえた環境配慮事項

- ホタル、メダカなどの生息に配慮した用水路の改修
- 河川の美化強化地域の指定
- ゴミの不法投棄及び焼却防止対策
- 荒廃した別荘分譲地の保全
- 地域道路及び広域林道の補修改良
- 交通安全対策
- 獣害対策
- アマゴの放流
- 採掘場跡地の改修